



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 I D E C株式会社
 コード番号 6652 URL http://jp.idec.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 船木 俊之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理担当 (氏名) 西山 嘉彦 TEL 06-6398-2500
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年11月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	25,387	△14.8	1,626	△35.4	1,519	△37.9	1,090	△41.1
2020年3月期第2四半期	29,802	△6.4	2,516	△23.6	2,447	△28.5	1,849	△22.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 336百万円 (△32.3%) 2020年3月期第2四半期 497百万円 (△43.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	35.89	35.89
2020年3月期第2四半期	58.16	58.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	85,646	40,351	47.0
2020年3月期	87,025	42,788	49.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 40,255百万円 2020年3月期 42,725百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2021年3月期	—	25.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
 詳細は、本日公表の「剰余金の配当に関するお知らせ」及び「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	△14.3	2,500	△46.9	2,400	△48.0	1,600	△46.8	53.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	33,224,485株	2020年3月期	33,224,485株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	3,231,050株	2020年3月期	1,940,630株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	30,376,841株	2020年3月期2Q	31,798,823株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12
(1) 連結業績概要	12
(2) 製品別売上高	12
(3) 仕向地別売上高	13
(4) 受注実績	14
(5) キャッシュ・フローの状況	14
(6) 設備投資額	14
(7) 減価償却費	14
(8) 研究開発費	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルスの感染拡大による全世界的な経済の低迷の影響を受けて、当社グループの主要顧客である製造業の設備投資需要が、中国を除いて極めて低調に推移しました。

このような状況の中、当社グループにおいては、国内では半導体関連業界向けなどのシステム関連製品が伸長しましたが、自動車関連業界や工作機械・ロボット業界における需要が大幅に減少したことから、主力のスイッチ事業及びオートメーション事業／センシング事業を中心に売上が減少した結果、国内売上高は114億9千9百万円（前年同期比17.2%減）となりました。

海外においては、米州及びEMEAにおける新型コロナウイルスの感染拡大による経済の低迷の影響がより深刻で、大幅に売上が減少した一方で、アジア・パシフィックにおいては特に中国での需要が急速に回復し、仕向地別売上ではアジア・パシフィックは前年同期を上回りました。以上の結果、海外売上高は138億8千7百万円（前年同期比12.8%減）となりました。

利益面におきましては、主に売上高が減少したことによりそれぞれ、営業利益は前年同期に比べ、8億8千9百万円減益の16億2千6百万円（前年同期比35.4%減）となり、経常利益は前年同期に比べ、9億2千8百万円減益の15億1千9百万円（前年同期比37.9%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ、7億5千9百万円減益の10億9千万円（前年同期比41.1%減）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における対米ドルの平均レートは、106.93円（前年同期は108.60円で1.67円の円高）、対ユーロの平均レートは、119.34円（前年同期は124.32円で4.98円の円高）となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

（セグメント別の業績）

【日本】

日本においては、半導体関連業界向けなどのシステム関連製品が伸長しましたが、自動車関連業界や工作機械・ロボット業界における需要が大幅に減少したことから、主力のスイッチ事業及びオートメーション事業／センシング事業を中心に需要が低調であった結果、売上高は、前年同期に比べ、23億4千9百万円減収の127億4千4百万円（前年同期比15.6%減）となり、営業利益は、前年同期に比べ、5億5千4百万円減益の7億9千5百万円（前年同期比41.1%減）となりました。

【米州】

北米地域においては、新型コロナウイルスの感染拡大による経済の低迷の影響もあり、需要は総じて低調であったことに加え円高の影響も受けた結果、売上高は、前年同期に比べ、8億7千1百万円減収の39億9千9百万円（前年同期比17.9%減）となり、営業利益は、前年同期に比べ、1億4千7百万円減益の8千万円（前年同期比64.7%減）となりました。

【欧州、中東及びアフリカ（以下、EMEA）】

欧州においては、新型コロナウイルスの感染拡大による経済の低迷の影響が最も大きく、需要は極めて低調で、制御用操作スイッチなどスイッチ事業の売上が大幅に減少したことに加え円高の影響も受けた結果、売上高は、前年同期に比べ、15億8千8百万円減収の41億5百万円（前年同期比27.9%減）となり、営業損益は、前年同期に比べ、6億5千3百万円減益の2億2千2百万円の損失となりました。

【アジア・パシフィック】

アジア・パシフィック地域においては、中国での需要が急速に回復し、主力製品であるスイッチ事業の制御用操作スイッチやインダストリアルコンポーネンツ事業の制御用リレーの売上が増加した結果、売上高は前年同期に比べ、3億9千4百万円増収の45億3千8百万円（前年同期比9.5%増）となり、営業利益は、前年同期に比べ約倍増の4億5千8百万円増益の8億6千3百万円（前年同期比113.3%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間の製品種類別の売上高は次のとおりであります。

(製品種類別の売上高)

【スイッチ事業】

アジア・パシフィックにおいては中国において急速に需要が回復したものの、日本、米州、EMEAにおいて、景況感の悪化等の影響を受け、主に設備投資需要が減少した結果、売上高は、前年同期に比べ、24億5千5百万円減収の118億3千4百万円（前年同期比17.2%減）となりました。

※HMI（Human Machine Interface：人と機械が触れ合う環境）の核となる、「制御用操作スイッチ」や「ジョイスティック」、「表示灯」などの製品群です。

【インダストリアルコンポーネンツ事業】

主力市場である米州での売上が減少した一方で、中国市場での制御用リレーの売上が増加した結果、売上高は、前年同期に比べ、5億1千3百万円減収の47億8千3百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

※機械や生産ラインなどを制御・操作するための制御盤の中に組み込み、機械・装置の制御部分の基礎として使用される、「スイッチング電源」、「端子台」、「制御用リレー/ソケット」、「サーキットプロテクタ」などの製品群です。

【オートメーション事業/センシング事業】

日本において、前年同期に比べ自動認識機器の売上高が大幅に減少したことに加え、米州においては、プログラマブル表示器やプログラマブルコントローラの需要が減少した結果、売上高は、前年同期に比べ、10億1百万円減収の36億4百万円（前年同期比21.7%減）となりました。

※産業現場や暮らしのさまざまなシーンにおける機器の自動化に貢献する各種製品、機械・装置の頭脳の役割をする「プログラマブルコントローラ」や、快適な機械・装置の操作環境を実現する「プログラマブル表示器」に加え、リテールや物流分野などさまざまな分野で活用されている「自動認識機器」などの製品群です。

【安全・防爆事業】

国内外ともに景況感悪化の影響を受け、売上高は、前年同期に比べ、2億1千9百万円減収の30億8千6百万円（前年同期比6.6%減）となりました。

※産業現場の安全を守る「安全スイッチ」や「イネーブル装置」といった「安全関連機器」に加え、石油・化学プラントなど、爆発性のガスが存在する現場での事故を未然に防ぐ「防爆関連機器」などの製品群です。

【システム】

日本において、デジタル機器・半導体業界等の需要回復を受け、半導体・液晶製造装置用等の制御盤の売上が増加したことにより、売上高は、前年同期に比べ、2億2千2百万円増収の15億2千5百万円（前年同期比17.1%増）となりました。

※顧客ニーズに合わせてI D E Cの製品をシステム化してご提供する「各種システム」などの製品群です。

【その他】

日本において、メガソーラーや太陽光発電用電力マネジメントシステムの売上が大幅に減少した結果、売上高は、前年同期に比べ、4億4千7百万円減収の5億5千3百万円（前年同期比44.7%減）となりました。

※I D E Cの強みである安全関連機器・安全技術を組み合わせて最適なシステムを構築する「協働ロボットシステムソリューション」や、メガソーラーや太陽光発電用電力マネジメントシステムをはじめとする「再生可能エネルギー事業」に加え、太陽光併用型農業プラントのトータルソリューションを提供する「次世代農業ソリューション」、幅広い分野での応用研究が進んでいる「ウルトラファインバブル（微細気泡）発生装置」などの事業や製品群です。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産の額は、前連結会計年度末より13億7千8百万円減少し、856億4千6百万円となりました。これは主に、現金及び預金が借入等により5億6千4百万円増加したものの、売上債権が11億5千9百万円減少したことと、商標権、顧客関連資産及びのれん等の無形固定資産が主に償却により9億2千6百万円減少したことによるものです。

負債の額は、前連結会計年度末より10億5千7百万円増加し、452億9千4百万円となりました。これは主に、短期借入金を中心に流動負債が19億5千7百万円減少した一方で、長期借入金が32億8千5百万円増加したことによるものです。

純資産の額は、利益剰余金が3億8百万円増加したものの、自己株式が取得により20億2千万円増加（純資産の減少）したことに加え、為替換算調整勘定が6億4千5百万円減少したことにより、前連結会計年度末より24億3千6百万円減少し、403億5千1百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より5億6千4百万円増加し、145億5千7百万円となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、28億7千4百万円の収入となりました。これは主に、法人税等を6億6千1百万円納付した一方で、税金等調整前四半期純利益を18億4百万円計上したことと、減価償却費を14億7千7百万円計上したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、13億8千3百万円の支出となりました。これは主に、投資有価証券を売却したことによる収入3億7千9百万円があった一方で、固定資産の取得により15億1千5百万円を支出したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、9億7百万円の支出となりました。これは主に、借入金による収入65億2千万円があった一方で、借入の返済により44億4千3百万円を支出したことと、自己株式の取得関連で20億3千3百万円の支出があったこと、配当金の支払いにより7億8千万円を支出したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年8月7日付「2021年3月期 第1四半期決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,993	14,557
受取手形及び売掛金	9,598	8,439
有価証券	1,305	1,587
商品及び製品	6,589	6,669
仕掛品	1,133	1,302
原材料及び貯蔵品	4,325	4,185
その他	1,300	1,366
貸倒引当金	△52	△99
流動資産合計	38,193	38,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,711	7,480
機械装置及び運搬具(純額)	3,076	3,131
工具、器具及び備品(純額)	1,410	1,287
土地	6,329	6,314
リース資産(純額)	259	267
使用権資産(純額)	1,033	892
建設仮勘定	1,036	1,782
有形固定資産合計	20,855	21,158
無形固定資産		
商標権	2,535	2,431
顧客関連資産	8,139	7,791
ソフトウェア	1,094	1,163
リース資産	9	4
のれん	12,514	11,978
その他	79	76
無形固定資産合計	24,373	23,446
投資その他の資産		
投資有価証券	684	470
長期貸付金	240	205
退職給付に係る資産	310	314
繰延税金資産	1,084	1,085
その他	1,319	993
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	3,602	3,033
固定資産合計	48,831	47,637
資産合計	87,025	85,646

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,005	3,382
電子記録債務	1,682	1,204
短期借入金	6,860	5,808
1年内償還予定の社債	10	10
1年内返済予定の長期借入金	9,838	9,680
リース債務	330	300
未払金	742	405
未払費用	2,906	2,666
未払法人税等	498	640
前受金	147	162
預り金	170	226
製品保証引当金	19	14
その他	1,028	780
流動負債合計	27,240	25,282
固定負債		
社債	15	10
長期借入金	10,995	14,280
リース債務	1,019	919
繰延税金負債	2,738	2,586
役員退職慰労引当金	32	34
退職給付に係る負債	1,689	1,698
資産除去債務	216	63
持分法適用に伴う負債	113	25
その他	175	393
固定負債合計	16,996	20,012
負債合計	44,236	45,294
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,056	10,056
資本剰余金	9,219	9,215
利益剰余金	26,804	27,112
自己株式	△3,309	△5,329
株主資本合計	42,771	41,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	266	146
為替換算調整勘定	△302	△947
退職給付に係る調整累計額	△10	1
その他の包括利益累計額合計	△46	△799
新株予約権	63	96
純資産合計	42,788	40,351
負債純資産合計	87,025	85,646

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	29,802	25,387
売上原価	17,000	14,607
売上総利益	12,802	10,779
販売費及び一般管理費	10,286	9,153
営業利益	2,516	1,626
営業外収益		
受取利息	33	21
受取配当金	8	5
持分法による投資利益	54	74
為替差益	—	250
デリバティブ評価益	323	—
その他	83	38
営業外収益合計	503	390
営業外費用		
支払利息	97	84
デリバティブ評価損	—	306
為替差損	404	—
減価償却費	11	7
その他	59	99
営業外費用合計	572	497
経常利益	2,447	1,519
特別利益		
固定資産売却益	26	1
投資有価証券売却益	257	336
新株予約権戻入益	0	0
特別利益合計	284	338
特別損失		
固定資産売却損	0	0
減損損失	3	—
固定資産廃棄損	0	53
投資有価証券売却損	0	—
事業所移転損失	48	—
特別損失合計	52	53
税金等調整前四半期純利益	2,679	1,804
法人税、住民税及び事業税	950	788
法人税等調整額	△120	△74
法人税等合計	829	714
四半期純利益	1,849	1,090
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,849	1,090

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,849	1,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△138	△120
為替換算調整勘定	△1,233	△645
退職給付に係る調整額	20	12
その他の包括利益合計	△1,352	△753
四半期包括利益	497	336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	497	336

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,679	1,804
減価償却費	1,524	1,477
減損損失	3	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△257	△336
のれん償却額	392	386
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3	45
退職給付に係る資産及び負債の増減額	35	23
受取利息及び受取配当金	△41	△27
支払利息	97	84
為替差損益(△は益)	231	△242
持分法による投資損益(△は益)	△54	△74
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1	△5
デリバティブ損益(△は益)	△323	306
固定資産売却損益(△は益)	△26	△1
固定資産廃棄損	0	53
売上債権の増減額(△は増加)	280	1,164
たな卸資産の増減額(△は増加)	△458	△153
前受金の増減額(△は減少)	△166	15
未収入金の増減額(△は増加)	△160	△6
仕入債務の増減額(△は減少)	686	△110
事業所移転損失	48	—
未払金の増減額(△は減少)	△131	△397
未払費用の増減額(△は減少)	△138	△236
未払又は未収消費税等の増減額	139	△232
預り金の増減額(△は減少)	△83	55
その他	135	△5
小計	4,414	3,589
利息及び配当金の受取額	41	28
利息の支払額	△101	△80
法人税等の支払額	△748	△661
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,606	2,874
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△320
有形固定資産の取得による支出	△1,033	△1,410
有形固定資産の売却による収入	65	15
無形固定資産の取得による支出	△187	△104
投資有価証券の取得による支出	△5	△3
投資有価証券の売却による収入	378	379
長期貸付金の回収による収入	30	34
その他	△43	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△795	△1,383

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,070	2,520
短期借入金の返済による支出	△3,160	△3,570
長期借入れによる収入	—	4,000
長期借入金の返済による支出	△512	△873
社債の償還による支出	△5	△5
自己株式の取得による支出	△2,968	△2,033
ストックオプションの行使による収入	5	11
配当金の支払額	△657	△780
リース債務の返済による支出	△187	△176
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,416	△907
現金及び現金同等物に係る換算差額	△275	△19
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,119	564
現金及び現金同等物の期首残高	12,949	13,993
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,069	14,557

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月19日開催の取締役会決議に基づき、2020年4月1日以降、自己株式1,298,920株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が2,020百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が5,329百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当第2四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結財務諸表計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・パシフィック	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,093	4,870	5,694	4,143	29,802	—	29,802
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,260	214	731	2,295	6,502	△6,502	—
計	18,354	5,085	6,425	6,439	36,304	△6,502	29,802
セグメント利益	1,350	228	430	405	2,414	102	2,516

(注) 1. セグメント利益の調整額102百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結財務諸表計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・パシフィック	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,744	3,999	4,105	4,538	25,387	—	25,387
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,949	204	574	2,480	6,209	△6,209	—
計	15,693	4,203	4,680	7,018	31,596	△6,209	25,387
セグメント利益又は損失(△)	795	80	△222	863	1,516	109	1,626

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額109百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 連結業績概要

①第2四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第2四半期	前年同期比	通期	前年比	第2四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
売上高	29,802	93.6	58,355	93.0	25,387	85.2	50,000	85.7
営業利益	2,516	76.4	4,704	82.1	1,626	64.6	2,500	53.1
経常利益	2,447	71.5	4,613	78.9	1,519	62.1	2,400	52.0
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,849	77.1	3,006	81.2	1,090	58.9	1,600	53.2

②四半期別推移

(単位：百万円)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	14,637	15,165	14,280	14,272	12,837	12,549	—	—
営業利益	1,098	1,417	1,191	996	845	780	—	—
経常利益	1,053	1,393	1,263	902	806	712	—	—
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	864	984	787	369	570	519	—	—

(2) 製品別売上高

①第2四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第2四半期	前年同期比	通期	前年比	第2四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
スイッチ事業	14,289	92.4	27,329	92.1	11,834	82.8	24,100	88.2
インダストリアルコン ポーネツ事業	5,297	89.3	10,339	90.3	4,783	90.3	9,300	89.9
オートメーション事業 /センシング事業	4,605	107.2	8,958	102.3	3,604	78.3	7,100	79.3
安全・防爆事業	3,305	95.4	6,657	96.0	3,086	93.4	6,000	90.1
システム	1,303	77.6	2,901	88.5	1,525	117.1	2,300	79.3
その他	1,001	97.9	2,169	81.5	553	55.3	1,200	55.3
合計	29,802	93.6	58,355	93.0	25,387	85.2	50,000	85.7

②四半期別推移

(単位：百万円)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
スイッチ事業	7,093	7,195	6,587	6,452	6,203	5,630	—	—
インダストリアルコンポーネンツ事業	2,573	2,723	2,479	2,562	2,491	2,292	—	—
オートメーション事業／センシング事業	2,110	2,495	2,020	2,332	1,629	1,975	—	—
安全・防爆事業	1,584	1,721	1,635	1,717	1,595	1,491	—	—
システム	610	692	766	831	684	841	—	—
その他	664	337	790	377	234	319	—	—
合計	14,637	15,165	14,280	14,272	12,837	12,549	—	—

(3) 仕向地別売上高

①第2四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第2四半期	前年同期比	通期	前年比	第2四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
国内売上高	13,884	96.6	28,032	95.4	11,499	82.8	23,200	82.8
海外売上高								
米州	4,732	96.3	9,203	92.9	3,897	82.4	—	—
EMEA	5,698	99.7	10,276	93.3	4,103	72.0	—	—
アジア・パシフィック	5,487	80.1	10,841	87.0	5,887	107.3	—	—
海外売上高 計	15,917	91.1	30,322	90.8	13,887	87.2	26,800	88.4
合計	29,802	93.6	58,355	93.0	25,387	85.2	50,000	85.7

②四半期別推移

(単位：百万円)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
国内売上高	6,646	7,237	7,088	7,059	5,732	5,767	—	—
海外売上高								
米州	2,403	2,329	2,140	2,330	1,971	1,925	—	—
EMEA	2,927	2,770	2,314	2,264	2,257	1,846	—	—
アジア・パシフィック	2,659	2,827	2,736	2,618	2,876	3,010	—	—
海外売上高 計	7,990	7,927	7,191	7,212	7,105	6,782	—	—
合計	14,637	15,165	14,280	14,272	12,837	12,549	—	—

(4) 受注実績

(単位：百万円、%)

	2020年3月期第2四半期				2021年3月期第2四半期			
	受注高	前年同期比	受注残高	前年比	受注高	前年同期比	受注残高	前年比
日本	14,482	94.2	4,008	67.6	12,987	89.7	4,079	101.8
米州	4,574	86.3	1,323	88.6	4,316	94.4	1,689	127.7
EMEA	5,076	77.7	3,158	84.0	4,306	84.8	3,246	102.8
アジア・パシフィック	4,170	93.1	1,699	76.7	4,107	98.5	1,637	96.4
合計	28,304	89.3	10,189	76.1	25,718	90.9	10,653	104.6

(5) キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	688	2,918	1,225	2,095	768	2,106	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△543	△251	△545	△696	△841	△541	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,026	△389	△1,720	△468	1,193	△2,100	—	—
現金及び現金同等物期末残高	11,801	14,069	13,032	13,993	15,103	14,557	—	—

(6) 設備投資額

(単位：百万円、%)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第2四半期	前年同期比	通期	前年比	第2四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	1,311	74.8	2,673	64.8	1,588	121.1	3,200	119.7

(7) 減価償却費

(単位：百万円、%)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第2四半期	前年同期比	通期	前年比	第2四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	1,524	118.4	3,016	111.7	1,477	96.9	3,100	102.8

(8) 研究開発費

(単位：百万円、%)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第2四半期	売上比	通期	売上比	第2四半期	売上比	通期予想値	売上比
連結	1,064	3.6	2,325	4.0	923	3.6	2,000	4.0